

# 令和6年度 中信地区中学校新人体育大会 軟式野球の部

主催 長野県中学校体育連盟 長野県教育委員会 長野県市町村教育委員会連絡協議会  
共催 (公財)長野県スポーツ協会 中信地区市町村教育委員会  
主管 長野県中学校体育連盟軟式野球専門部 中信地区中学校体育連盟軟式野球専門部

## 1. 期日

令和6年10月13日(日)・14日(月)・19日(土)・20日(日)

※予備日 10月26日(土)、27日(日)、11月2日(土)、3日(日)

4日間開催

## 2. 会場

13日(日) 塩尻市営球場、本城球場  
14日(月) 信州グリーンローズスタジアム四賀、塩尻市営球場  
19日(土) 信州グリーンローズスタジアム四賀、(本城球場)  
20日(日) 信州グリーンローズスタジアム四賀、(本城球場)

予備日 26日(土) 会場：本城球場、堀金総合運動場  
27日(日) 会場：本城球場、堀金総合運動場、やすらぎ野球場  
2日(土) 会場：本城球場、塩尻市営球場  
3日(日) 会場：本城球場

※順延後の会場については、専門委員会で協議の上、決定し、各校へ連絡する。

## 3. 監督会議

- ・令和6年9月17日(火) 16:00～ ZOOMにて開催
- ・9月9日(月)までに、右の「令和6年度 中信地区中学校新人体育大会 参加チーム調査」より、参加の有無を送信すること。



- ・オンラインで、組み合わせ抽選を行うため、各チーム1名が必ず出席すること。なお組み合わせ抽選は、今回より上記「令和6年度 中信地区中学校新人体育大会 参加チーム調査」の申し込み順で予備抽選を行い、その後、本抽選を行う。
- ・参加申込書に変更があった場合は大会1日目に各会場の専門委員に提出すること。

## 4. 競技方法

- (1) 全試合トーナメント方式とし、各試合は7イニングとする。
- (2) 得点差によるコールドゲームは、3回以降10点差以上および、5回以降7点差以上の場合に適用する。決勝戦も同様とする。
- (3) 7回終了時点で勝敗が決しないときは、即タイブレーク方式を適用する。  
※継続打順で前回の最終打者を一塁走者とし、二塁の走者はその前の打者とする。すなわち、無死1・2塁の状態にして一イニングを行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返す。なお、通常の延長戦と同様、規則によって認められる選手の交代は許される。
- (4) 降雨などにより試合が続行不可能となった場合、サスペンデッドゲーム(一時停止試合)となる。試合は後日再開(継続試合)される。

## 5. 競技規則

- (1) 2024年公認野球規則及び長野県中体連特別規定(R6度版)による。記載のない事項は、(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携による。

- (2) 使用球は、(公財)全日本軟式野球連盟公認 M 号球(ケンコー)とする。
- (3) その他の使用器具は、(公財)全日本軟式野球連盟公認のものとし、長野県中体連専門部の中体連特別規定(R6年度版)に従う。
- (4) **投手による投球制限を設ける。**1日の投球数を100球までとし、100球に達した時点で対峙している打者の打撃完了まで投球できる。球数については本部席で記録を行う。
- (5) **投手の12秒及び20秒ルールをすべての試合で適用する。**

## 6. 参加規程

- ・大北(1チーム) ・塩尻(2チーム) ・松本(3チーム) ・クラブ(7チーム) 計13チーム(予定)
- ※「令和6年度 中信地区中学校新人体育大会 参加チーム調査」の回答後、確定する。**
- (1) 1チームの編成は、監督(引率責任者=教員・部活動指導員・校長が引率者として承認した外部指導者・クラブ責任者)1名、選手9名以上25名以内、スコアラー2名以内(生徒 **※中信大会は大人も認める**)とする。この他にコーチを2名追加することができる。但し、コーチが外部指導者の場合(教員以外)の場合は学校長が認めたものに限り1名とし、申込時に指導者承認書を届け出ること。監督は背番号「30」、コーチは背番号「29」または「28」をつける。**(※クラブチームは参加申込書に記載のある者)**  
**※外部指導者が引率責任者・監督者となる場合、大会引率者・監督者報告書(様式D)を参加申込書と一緒に提出する。**
  - (2) 複数の学校でのチーム(以下、合同チーム)編成を認める。但し、参加の条件は「長野県中学校総合体育大会合同チーム参加規程」に準ずる。複数校合同チームのユニフォームは、それぞれの学校の物を使用することを認めるが、背番号の重複は認めない。
  - (3) 大会参加費として1人200円(ベンチ入りメンバー)を事前に各チームでまとめ、中信中体連事務局(菅野中学校)に納付する。プログラム代(1冊300円)は、当日の受付時に支払う。**クラブチームは、大会参加費、プログラム代を当日の受付時に支払う。**

## 7. 引率および監督

- (1) 監督(引率責任者)は、当該校の校長・教員・部活動指導員・校長が引率者として承認した外部指導者であること。クラブチームは参加申込書に記載のある者。
- (2) 大会では外部指導者(コーチ)をおくことができる。但し、外部指導者(コーチ)は、出場校の校長が認めた者とし、指導者承認書を参加申込時に提出する。クラブチームは参加申込書に記載のある者。

## 8. 組み合わせ(別紙参照)と日程

- 7:00 開場・競技役員(顧問・チーム責任者)集合、会場準備
- 7:20 ミーティング
- 7:50 第1試合オーダー交換
- 8:00 シートノック **(5分間)**
- 8:30 第1試合開始

以降、試合終了にオーダー交換をし、シートノックを行う。

すべての試合終了後、ミーティングを行う。

すべてが終了した会場から解散となります。各会場責任者は試合結果を朝日奈に連絡する。

**【試合開始時刻目安】** ①8:30 ②10:30 ③12:30 **※詳細は組み合わせ表参照**

## 9. 長野県中体連特別規定の変更点

**※4月に県中体連からの連絡事項より抜粋。全文については必ず各自確認しておくこと**

- (1) 競技を行うにあたって

- ・選手及び監督コーチはサングラスを使用しない。ただし、健康上の理由及び球場の条件によって必要な場合は使用を許可する。(サングラスを使用する場合は、試合前(メンバー交換時)に主催者・審判員に申し出て許可を得たものの使用を認めることとする。メガネ枠は黒、紺またはグレーなどとし、メーカー枠の本来の幅以内とする。ガラスの眉間部分へのメーカー名もメガネ枠の本来の幅以内とする。また、著しく反射するサングラスの使用は認めない)

## (2) 試合開始前

### ①シートノック

- ・時間は**5分以内**とする。状況によっては短縮または省略することもある。
- ・監督・コーチ・登録選手の他に、**3名の補助員(当該チーム選手)**をつけて行うことができる。
- ・**シートノックを希望しないチームは攻守決定時に本部に伝える。**

### ②試合開始時刻

- ・**試合開始予定時刻前でも、前の試合が早く終了した場合、次の試合開始を早める場合がある。その場合、開始予定時刻より30分以上早めない。**

## (3) 試合中

- ・ベンチ内でのメガホン使用は、監督に限る。**また、電子機器類の使用は、電子スコア記録用としても認めない。**
- ・投手(救援投手も含む)の準備投球は初回に限り、7球以内(1分を程度)が許される。次回からは、3球以内とする。また、正捕手の装具準備時において**残り2球を過ぎる場合、予備捕手は立って捕球する。**
- ・**DH制は適用しない。(中体連では今年度は混乱を避けるため導入しない)**

## (4) 試合の心得

- ・捕手のかげ声は初回と最終回はベース前(フェア地域)でもよく、それ以外はキャッチャーボックスで行う。**控え選手はベンチ前で声を出したり、守備練習を見守ったりしてよい。アップのランニングも可。**
- ・**審判のジャッジや選手等すべてに対するヤジ等は慎むこと。野球(スポーツ)にヤジは必要ありません。**

## 10. その他

- ・**参加申込書、指導者承認書、審判員登録用紙は9月26日(木)までに、塩尻西部中学校 朝日奈まで提出**すること。
- ・**天候判断は当日の6:00に行う。原則として前日判断は行わない。状況によっては大会役員が集合してから判断を行う場合もあり得る。**
- ・**今大会は各チーム最低1名以上の審判員の登録(審判員登録用紙)を行い、大会運営を行う。クラブチームの監督やコーチも運営に積極的に参加すること。**
- ・今大会は生徒補助員をおかないため、試合を行っているチーム同士でファウルボールへの対応を行う。**ボールボーイについては試合を行っているチームから2名ずつ事前に出し、審判へのボール渡しなどを行う。**ボールボーイを務める者はオーダー交換後に本部で打ち合わせを行う。(保護者でも構わないが、途中での交代は避ける。)シートノック終了後のグラウンド整備は試合を行うチームの選手が中心となって行う。
- ・試合開始時刻等の変更がある場合は事前に該当校へ連絡をする。(試合開始時刻やシートノックについて等。)
- ・大会1日目、2日目に試合のないチーム関係者は大会役員として運営に携わる。**※球数の確認などのため(場所や時間は専門委員が連絡をする。)**
- ・新人大会の優勝校には優勝旗、準優勝校には準優勝杯を授与し、上位4校には賞状を授与する。3位表彰は準決勝が終わり次第、ベンチ前に整列ののち、表彰を行う(3位決定戦は行わない)。決勝戦後はマウンドの両側に整列し、表彰を行う。
- ・**新人大会の優勝・準優勝チームを、来年度の中体連中信大会夏季大会のシードチームとする。なお、合同千**

- ・チームが上位2校に残った場合、夏季大会において、合同チームが解消される時には、シード権は適用しない。ただし、人数の少ない学校が単独で出場できる学校と合同チームの時にシード権を獲得した際は、合同チームが解消された場合も単独で出場できる学校にシード権が残ることとする。また、今大会を中学校として出場し、上位2位に残り、来年度の夏季大会をクラブチームとして出場する場合は、シード権は適用しない。
- ・天候不順などにより、予備日を含めてもシード校の決定ができない場合、次年度のシード権はなしとし、フリー抽選とする。
- ・原則アップ会場は設けない。試合前にアップ時間を設ける。(前の試合終了20分後にオーダー交換を行う前提で準備を進めること。)先発予定投手の投球練習は通常通り4回終了後から行っても構わない。該当校の許可を得てから行う。ただし、試合中であるため試合状況をふまえたうえで許可を得ること。サインを出しているときや指示を出しているときなどは避け、試合進行を止めてはならない。
- ・試合開始、終了時のあいさつは通常の並び方で行う。
- ・各校で感染症対策を行う。感染状況により、制限等を加えることもある。
- ・試合で使用するロジンは、本部で用意をする(1試合につき1個)。野手用のロジンが必要なチームは、各チームで用意する。
- ・試合中の写真撮影や動画撮影はバックネット裏では行わない。また、SNS等インターネット上にのせることをしない。これらは各チームの責任者の指導の下、徹底すること。守れない場合は出場を取り消す場合がある。また、大会後にSNS等インターネット上にのせることがわかった場合は、令和7年度中体連体育大会への出場を認めることはできない。

#### 1 1. 大会参加に伴い提出する物

- (1) 参加申込書【Excel】 → **9月26日(木)**までに朝日奈へ提出(データ不可)
- (2) 指導者承認書(外部指導者のベンチ入りを希望する中学校のみ)【Excel】  
→ **9月26日(木)**までに朝日奈へ提出
- (3) 審判員登録用紙【Word】 → **9月26日(木)**までに朝日奈へ提出
- (4) プログラム原稿【Word等、各チームの様式で可(PDF不可)】  
→ **10月1日(火)**までに中村(広陵中)へメールで送信
- (5) 参加費(1人200円) → 中信中体連事務局(菅野中)に納付(中学校チーム)  
大会初日の受付時に専門委員に納付(クラブチーム)
- (6) プログラム代(1冊300円) → 大会初日の受付時に専門委員に納付

#### 【当日の服装・持ち物など】

- ・審判を行う方は、上は中体連(軟式野球)ポロシャツ(ネイビー)もしくはJSBBシャツ、水色系のワイシャツ、下はチャコールもしくは、紺、黒系のスラックスを着用のこと。
- ・旅費について、生徒を引率する先生方は、所属の学校へ旅費の請求をしてください。生徒を引率せず、競技役員として来ていただく方には中体連から旅費を支給しますので、印鑑をお持ちください。
- ・昼食は各自でご準備ください。

#### 【問い合わせ】

中信地区中体連(軟式野球)専門委員長  
朝日奈 佐(塩尻西部中)  
0263-54-2489(学校)